学校番号	１００４

令和８年度　（学）国際教養

教科	（学）国際教養	科目	(学)World Studies	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これからの社会では日本で過ごすにせよ、他国で過ごすにせよ、自分が過ごしている国の文化・考え方と他国の文化・考え方の違いを知り、尊重することが必要である。
高校生の間に色々なことを学び、将来のことを考えるきっかけとしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
“持続可能性のある地球／世界”を模索し、創造する「地球市民」としての素養を身につけるために必要な、世界で起きている出来事についての知識を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
世界と自分のつながりについて学び、発表することにより表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
積極的に世界と自分との違いや繋がりについて考え、自分にできることを考える態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界中の課題についての理解を深めるとともに、世界についての知識を身に付け、自分が世界に向けて何かを行うための技能を身に付けている。	・世界中の時事問題や社会問題について学び、情報や考えを理解して整理して他人に対して発表するなど、表現することができる。	・世界中の課題の背景を考え、理解を深めることで他者を尊重し、配慮と思いやりを忘れず、世界とのつながりを考えることができる。自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界とつながる	SDGｓをテーマに自分と世界とのつながりを発見する。	a: 世界についての知識・理解を深めている。また、世界に向けて自分が発信するための技術を身に付けている。 b: 世界中の課題について深く考えることができている。また、整理して発表することができている。 c: 自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えることができている。	ワークシート	ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動観察
	身近な課題と世界のつながり	グローバルな人の移動 大阪に暮らす「外国につながる人びと」について知る	a: ローカルな情報を集める技術や能力を持っている b: 情報を多方面から検討し、対立点としない意見としてまとめることができる c: 自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えることができている	ワークシート	ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動観察
2学期	まとめ1	これまでに学んだことをまとめて発表する	a: フィールドワークを通じて、情報を集めることができる b: 集めた情報に対してファクトチェックを行い、事実に基づく情報としてまとめることができる c:スライド、動画をはじめとする様々な手法を使って、主体的・自律的に情報を発信することができる。			
	世界の課題	参加型学習を通じて南北問題・環境問題を考える	a:様々なイベントを通じて、情報を収集できる b: 海外での日本の評価を説明できる c: 自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えることができている	ワークシート	ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動観察

	日本の国際協力	One World Festival for Youth 等への参加	a:自らの意思で交流イベントなどに参加できる。 b: 自分の考えによる、日本の強み、弱みを説明できる c: 様々な機会において、自らの行動に責任を持ち、主体的に活動ができている			
3学期	まとめ2	これまでに学んだことをまとめて発表させる	a: 一方的な情報の発表ではなく、流動性を持つ結果として発表できる b: 他者の見解を引き出すことができる c: 自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えることができている	ワークシート	ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動観察

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度